



サルビア

令和2年9月4日 第17号

子どもたちの安全安心の確保に向けて ～熱中症防止及び自然災害対応について～

現在、新型コロナウイルス感染防止への対応が続いていますが、例年この時期は熱中症防止及び自然災害への対応を意識しているところです。

今年度は関東甲信地方にて「熱中症警戒アラート」の発令が試行され、積極的な予防行動が促されています。表現発表会までの期間も暑い日が予想され、熱中症防止に向けた取組が求められます。また、この季節、台風等による自然災害も予想されます。そこで、本号では学校での取組を紹介し、ご家庭における協力について改めてお願いいたします。

熱中症防止に対する取組について

1 2学期始業式における注意啓発

前号でも紹介しましたが、新型コロナウイルス感染防止を踏まえた熱中症対策について、養護教諭から全校児童にビデオ放送で指導しました。子供たちは暑さに応じたマスクの扱いについて学びました。



<出典 TheWannabeBC-YouTube>

2 環境状況に関する情報収集、計測、指導

(1) 環境省熱中症予防情報サイトの活用

毎朝、上記のサイトにて『伊勢崎市の暑さ指数(WBGT)の実況と予測』を確認しています。2日先までの予測値が3時間ごとに掲載されているので、教育活動の実施判断に活用しています。

(2) 校庭の暑さ指数の計測

毎日10時と13時に養護教諭が、校庭中央で右のWBGT計を使って暑さ指数を計測しています。

また、体育授業開始前にも教員が計測して授業実施の可否を判断しています。

(3) 子どもたちへの指導、呼びかけ

WBGT計の指数が31℃を超えた場合は運動禁止になります(本日は、20分休みと昼休みの外遊びが中止になりました)。

また「熱中症警戒アラート」が発令されたときは、朝から全校放送をして教員及び子供たちへの注意を促しています。



WBGT計

上段左が気温、上段右が湿度
下段が暑さ指数を表示

3 ご家庭へのお願い

(1) 朝ごはんでは熱中症防止

～食事ですとれる「水分」「塩分」～

毎日の朝食摂取につきましては、望ましい生活習慣の育成及び食育の観点から日頃からご協力いただき、感謝申し上げます。毎日の朝食摂取は、健康な体をつくるだけでなく、学力向上、体力向上、さらには、熱中症防止においても大事な要素となっています。



例えば、右の写真の食事ですが、ご飯は、お米に「水」を入れて炊きます。みそ汁には「水」が使われます。ですから、朝ごはんを食べてくると体の中に「水分」がしっかりと入ります。また、みそには塩が含まれています。みそ汁を飲んでおくと、運動で汗と一緒に出ていってしまう「塩分」を、事前に体内に蓄えておくことができます。

朝、栄養と水分・塩分をしっかりと補給して、どの子どもも学校で元気に過ごせるように、毎日の朝食摂取についてご協力をお願いします。

(2) 「検温表」への記入を通じた健康観察

今年度は、新型コロナウイルスへの感染防止対策として毎日の検温をお願いしていますが、9月の検温表に熱中症対策の項目が加わったことにお気づきのことと思います。

これは、記入いただいた4項目(①昨日の体調、②今朝の体調、③朝食摂取、④体温)を通して、担任が子供一人一人の健康状態をより細やかに把握して指導にあたるように実施しているものです。

朝のお忙しい中、お手数をおかけしますが、表現発表会練習等に向けた健康管理の一環として、ご協力のほど、よろしくをお願いします。

台風等による自然災害を予想した指導について

週末から来週にかけて、勢力の非常に強い台風10号が沖縄・九州方面に接近します。それに関連した対応として、学級担任から、以下の事項について指導をいたしました。ご家庭でも自然災害等の注意点について、話題にしていただけると幸いです。

1 大雨による影響

○登下校途中の道路が冠水していた場合

- ① 側溝に気を付け、近づかない。
- ② その場に止まらない(遊ばない)。
- ③ なるべく通らない。(迂回路の確認)
- ④ 絶対に、用水路・小河川に近づかない。

2 強風による影響

- ① 飛んでくるものに注意する。
- ② 倒れている物、落ちている物(電線等)には触らずに避けて通る。

なお、自然災害発生時の登校等について、あらかじめ学校から指示がでている場合はそれに従いますが、近隣の状況から危険と判断したときはこの限りではなく、安全か否かの判断し、「命を守る行動」を最優先するようお願いします。